

当会会員の「株ワールド山内」が、  
2019年7月10日（水）付の、日刊工業新聞に紹介されました。

# 航空機部品に本格参入

## JISQ 9100認証 ワールド山内、取得準備

【札幌】ワールド山内（北海道北広島市、山内雄矢社長、011・3777・5766）は、航空機部品事業に本格参入する。これまで航空機関連の治工具を製造してきたが、今後は航空機に搭載される部品製造を手がけていく考え。このため、2020年3月までに航空宇宙分野の品質管理規格「JISQ9100」の認証取得に着手する。

ワールド山内は認証取得する範囲なども検討取得に向け、担当する社員の選定、専門チームづくりや工場内の整備など社内体制の構築に取り組み。認証を取

得する範囲なども検討する。機械加工と板金を一気通貫で手がけるほか、独自の生産管理システムを構築。IoT（モノのインターネット）を活用し、設備の稼働状況などのデータを収集・管理できる体制を整えている。JISQ9100の認証取得には、製品製造に係るプロセスや管理などを明確に示す必要があるが、同社では既存の仕組みでかなりの要求事項に対応できるとみている。

同社は北海道の産学官で構成し、航空機産業分野への参入を目指すネットワーク「北海道航空ビジネス検討会」に参加している。



すでにあるほか、今後も航空機産業の成長が見込まれるため、本格参入することを決めた。同社は板金加工や機械加工が工場はIoTを活用して生産管理

当会では日刊工業新聞と連携し、会員企業の取組を全国発信しています。